

平成25年度びわ湖セミナー

10月25日(金)

13:15～16:20 (受付開始 12:50～)

場所： 滋賀県庁東館7階 大会議室

参加： 無料 (事前申込制・先着130名)

主催： 滋賀県琵琶湖環境科学研究センター

これまでの水質保全対策により琵琶湖の水質は改善されてきました。一方、「在来魚介類の減少」「水草の大量繁茂」「湖底環境の悪化」などの課題が顕在化していますが、これらは個々の要因や場に着目した個別的な目標とその取組では対応が難しくなっています。

このような中、これからの琵琶湖の保全に向けた研究を、「つながり」の視点を踏まえてどのように展開していけばよいのかを考えます。

13:15 開会挨拶

13:20～14:15 センターからの報告

「琵琶湖の変遷とこれからの課題」

- (1) 琵琶湖の水質変化と沿岸帯の役割
- (2) 豊かな生物を育む水環境の再生に向けて
- (3) 琵琶湖流域における課題と今後の研究の方向性



14:20～15:00 特別講演

「水環境保全の新たな展開」

須藤 隆一 氏(東北大学大学院 客員教授・
元環境省中央環境審議会水環境部会長)

15:15～16:15 パネルディスカッション

「これからの琵琶湖研究の方向性を探る」

嘉田 由紀子 (滋賀県知事)

話題提供「これからの琵琶湖研究への期待」

須藤 隆一 氏・総合解析部門長 大久保 卓也・

環境監視部門長 山中 直

(司会： センター長 内藤 正明)

これからの琵琶湖研究の
新たな展開を考える

「場のつながり・生き物のつながり」の視点から



IBERI

これからの琵琶湖研究を考える～場のつながり・生き物のつながりの視点から～

プロフィール

須藤 隆一(すどう りゅういち) 氏

理学博士。

1959年 群馬大学卒業後、国立公衆衛生院、東京都下水道局、
東京大学応用微生物研究所、国立公害研究所

(国立環境研究所)を経て、

1990年 東北大学工学部土木工学科教授、

1996年 同大学院工学研究科教授、

2000年 埼玉県環境科学国際センター総長に就任

現在、東北大学大学院工学研究科客員教授、

NPO法人環境生態工学研究所理事長。

専門は水環境学、環境微生物学、環境影響評価。

環境省政策評価委員会委員長(2005～)

環境省中央環境審議会水環境部会長(～2006)

同部会臨時委員(～2012)

中央環境審議会地球環境部会長(2005～06)

当センターシニアアドバイザー(2006～)

申込方法・お問い合わせ

先着 130名 締切/平成25年10月23日(水) 必着

①氏名・代表者名

②参加人数

③所属または住所

④連絡先

をご記入のうえ、E-mail・FAX・郵送の
いずれかの方法でお申し込みください。

琵琶湖環境科学研究センター びわ湖セミナー担当
〒520-0022 滋賀県大津市柳が崎 5-34

T E L : 077-526-4801

F A X : 077-526-4803

E-mail : info@lberi.jp
エル

会場のご案内

滋賀県庁

東館7階 大会議室

公共交通機関をご利用ください。

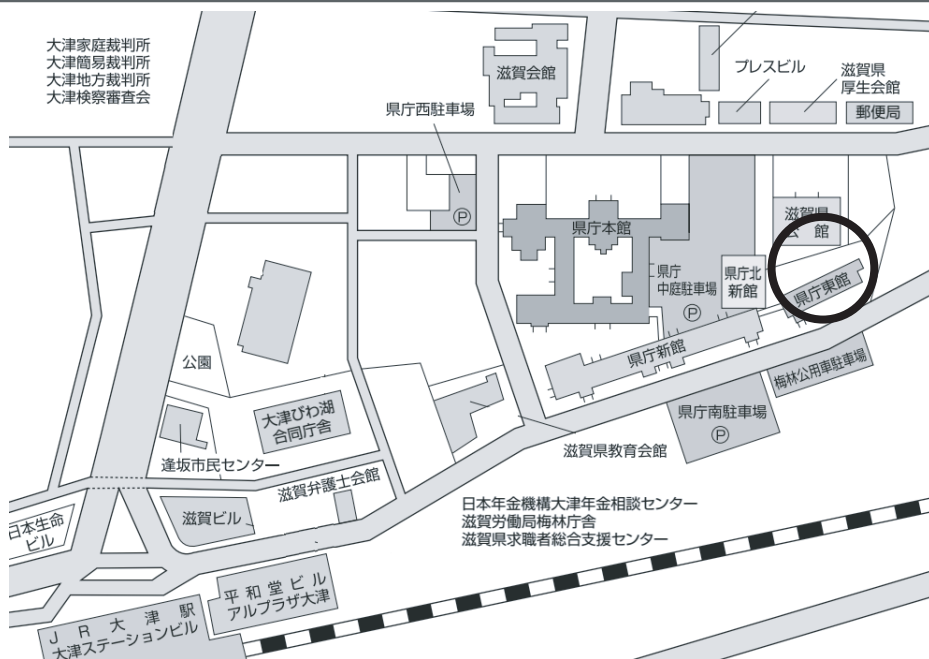
アクセス

○JR琵琶湖線「大津」駅より徒歩約5分

○京阪石山坂本線「島ノ関」駅より徒歩約7分

※東館と新館との連絡通路は、

2階・3階のみにありますのでご注意ください。



平成25年度 びわ湖セミナー 申込書

フリガナ				
氏名(代表者)				参加人数(人)
所属または住所				
連絡先	E-mail		F A X	

※ ご記入いただいた個人情報は、本セミナー以外の目的で使用することはありません。

※ 参加申込の受付票は発行いたしません。 定員を上回り参加していただくことができない場合には当センターから連絡いたします。